

# 日本大富豪連盟公式ルール

DAIFUG  
JAPAN BILLIONAIRE LEAGUE 日本大富豪連盟

OFFICIAL RULES

## ◆ゲームの進行

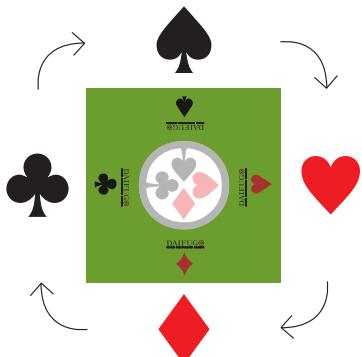
THE ORDER OF HOW TO PLAY

- ・ 4名（1テーブル）でプレイする。
- ・ 4ゲームを1セットとし、3セット（合計12ゲーム）で1マッチとする。
- ・ 1マッチの総獲得ポイント（P）数で順位を決定。大会やラウンドにより、各
- ・ テーブルの勝ち抜け人数が2名か1名となる。
- ・ 各ゲームのポイントは「大富豪 2P」「富豪 1P」「貧民 0P」「大貧民 -1P」。
- ・ ゲーム終了毎に階級コースターを交換し、スコアシートにPを記入する。  
各セット第4ゲームに大富豪となったプレイヤーに1Pボーナス。
- ・ セットが終わると階級はリセットされ、次セットの第1ゲームは階級なしで行う（カード交換もなし）。
- ・ 各ゲーム、カード配布前は、全プレイヤーがシャッフルする権利をもつ。
- ・ （大会ルール）進行の遅いテーブルは、運営判断により途中で打ち切り、それを最終ゲームとする場合もある。

## ◆席決め・席替え

SEAT EXCHANGE

- ・ テーブルに伏せて置いてある4枚のカード（♠/♥/♦/♣）から1枚ずつを任意の順で引き、各座席に着席する。着席した席を以って♠/♥/♦/♣の各プレイヤーと称する。（大会ルール）予選開始時は組合せ抽選時のカードの位置に着席。
- ・ 席替えは1セット毎（4ゲーム毎）に行う。
- ・ 席決め・席替え後の最初のゲームは、♠が♥から右回りにカードを1枚ずつ13周して配り、ゲームは♠からカードを出してスタートする。各セット第2～4ゲームは♠の役を大貧民が担う。



### ◆ブラインドカードについて

BLIND CARDS

- ・ 各セット第1ゲーム開始前、♠が、ジョーカー2枚を除いた52枚のカードの中から、自分も含め誰にも何のカードか分からないように、2枚のカードを抜く（この2枚は「ブラインドカード」となる）。
- ・ ブラインドカード2枚は封筒に入れ、そのセット終了まで伏せておく（そのセット内では使用しない）。カードはジョーカー2枚を加え再び52枚とする。
- ・ ブラインドカードリセットは1セット毎（4ゲーム毎）に行う。

## ■ カードの強さと出し方

自分の番では

「場に出ていているカードの同じ出し方で、より強いカードを出す」か「パス」のどちらかを選択する。カードを出して、自分以外の全プレイヤーがパスしたら、そのターンは流れ、新しいターンを自分から開始できる。

手持ちのカードを全部出し切った (=あがり)

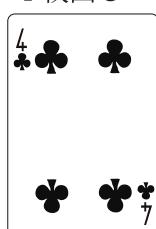
順序で次のゲームの階級が決定する。

1位より順に大富豪→富豪→貧民→大貧民となる。

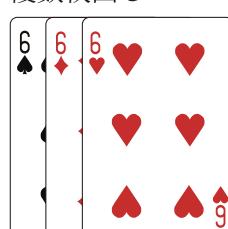
| 平常時のカードの強さ |        |        |        |        |        |        |         |        |        |        |        |        |       |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 弱          |        |        |        |        |        |        |         |        |        |        |        |        | 強     |
| 3<br>♥     | 4<br>♦ | 5<br>♠ | 6<br>♥ | 7<br>♠ | 8<br>♦ | 9<br>♠ | 10<br>♣ | J<br>♦ | Q<br>♠ | K<br>♥ | A<br>♠ | 2<br>♥ | JOKER |

## ■ カードの出し方の種類

1枚出し

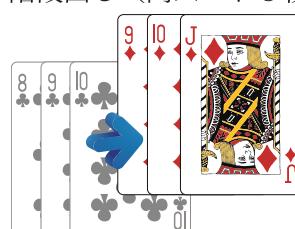


### 複数枚出し



など

階段出し（同ストップ3枚以上）



## 【階段出しについて】

複数枚出しと同じように、前のプレイヤーが出した枚数と同じ枚数のカードを出す必要があるが、前のプレイヤーが出した一番弱いカードより強いカードであれば出すことができる（必ずしもかぶせなくともよい）。

## ■ カード交換

1ゲーム終了ごとに決まる階級によって、次のゲームのはじめに、以下のカード交換を行い、手持ちカードとする。

受け取ったカードを見てから、渡すカードを決めるることはできない。

※階級札があればそれも交換する

好きなカードを2枚 大貧民に渡す

好きなカードを 1 枚、貧民に渡す



上から順に強いカードを2枚、大富豪に渡す

一番強いカードを1枚、富豪に渡す

## ■ 革命

5大公式ルール

REVOLUTION

(ジョーカーも含め) 同じ数字のカードを4枚以上出すと、ゲーム終了時までジョーカーを除くカードの強さが逆転(3が最強、2が最弱)する。ただし再び革命(革命返し)が起きれば元に戻る。(5枚革命には同じターン内では5枚革命でしか返せない)

## ■ 8 切り

5大公式ルール

8 FLUSH

8を場に出したときは、強制的にそのターンが終了し、次に自分からカードを出すことができる。8を複数枚出したり、またはジョーカーと組み合わせて出すことも可能。ただし、8を含む「階段」を場に出した場合には、8切りは適用されない。

## ■ 都落ち

5大公式ルール

DOWNFALL

大富豪より先にあがったプレイヤーが出たとき、大富豪であったプレイヤーは自動的に大貧民になり、手持ちのカードを放棄する。

※「都落ち」と「反則あがり」が同じゲーム内で出た場合は、都落ちしたプレイヤーは、階級が1つ繰り上がる。

## ■ スートしばり

5大公式ルール

LOCKING HANDS

直前に出されたカードと同じスートのカードが出された時、同ターン終了まで同じスートのカードしか出せなくなる。ジョーカーを含む手ではしばりは発生しないが、発生後にジョーカーを含んだ手を出しててもしばりは継続する。

## ■ スペ3返し

5大公式ルール

GIANT KILLING

ジョーカー1枚に対してのみ、♠3を出すことができる。この瞬間のみ、♠3がジョーカーに勝る。場は流れ、任意のカードから再スタートする。

※スートしばりが発生していても♠3は出せる。※※ジョーカーを出したプレイヤーが最後の1枚だった場合には反則あがりが適用される。

## ■ 反則あがり

FOUL

特定のカード(=ジョーカー・2・8・♠3など)を最後に出してあがると、自動的に負けになる。この反則あがりを複数のプレイヤーがした場合は、最初に反則あがりをしたプレイヤーから「大貧民→貧民…」となる。出されたカードは流れない。

※反則あがりとなるパターン

1. 最後に出了したカードに「ジョーカー」「8」が含まれている。  
ただし「8」は階段で上がった場合に含まれていても反則あがりとならない。
2. 最後に出了したカードが「♠3」の1枚だったとき。
3. 革命が起きていないときに、最後に出了したカードに「2」が含まれている。
4. 革命が起きているときに、最後に出了したカードに「3」が含まれている。